公安委員会定例会議(第31回)の開催状況

- 第 1 日 時 令和 4 年12月21日(水) 午後 1 時30分 ~ 午後 4 時10分
- 第 2 出席者 五葉委員長、曽我部委員、佐伯委員 本部長、総務室長、警務部長、首席監察官、生活安全部長 刑事部長、交通部長、警備部長、警察学校長、情報通信部長 総務課長

第3 議事の概要

1 五葉委員長説示

前回の定例会議において、交通部から自転車乗車用へルメットの着用率向上に向けた対策に関する報告がありました。自転車利用者一人一人が自転車安全利用5則や交通ルールを把握し、これら原則を守ることで交通事故のない安全・安心な社会の実現につながることが理解できました。引き続き、官民一体となって自転車利用者のマナー向上に取り組んでいただきたいと思います。

本日は、不法行為に基づく損害賠償請求に関する昭和54年3月30日付最高裁判決についてお話しします。この事案は、A夫とB妻が結婚して昭和23年に二女が誕生した後、昭和32年にA夫とC女がお互いに好意を持つようになり、昭和35年にC女が女児を出産したことで、B妻がC女に対して不法行為に基づく損害賠償を請求したという内容です。

B妻からC女に対して慰謝料を請求できるかについて、第2審東京高裁は否定しましたが、最高裁は、「夫婦のいずれか一人と第三者の関係が自然の愛情によって生じたかどうかにかかわらず、その行為は配偶者の権利を侵害しており違法性を帯びる。そのためC女はB妻が被った精神上の苦痛を慰謝すべき義務がある」と判事し、東京高裁判決を却下しました。

警察の業務においては、男女間トラブルに関する相談も多く取り扱うものと思いますので、本判決も参考にしていただきたいと思います。

2 決裁事項

- (1) 公安委員会定例会議の会議録 総務室から、令和4年第30回公安委員会定例会議の会議録について伺 いがあり了承した。
- (2) 公安委員会宛て苦情申出の受理 総務室から、公安委員会宛て苦情申出の受理について伺いがあり了承 した。
- (3) 公安委員会宛て苦情申出書に対する回答 総務室から、公安委員会宛て苦情申出書に対する回答について伺いが あり了承した。
- (4) 令和3年度財務等に関する監査結果に係る改善措置報告

警務部から、令和3年度財務等に関する監査結果に係る改善措置報告 について伺いがあり了承した。

(5) 聴聞の実施結果

生活安全部から、聴聞の実施結果について伺いがあり了承した。

(6) 警察官の援助要求の承認

刑事部から、警察官の援助要求の承認について伺いがあり了承した。

(7) 審査請求に係る裁決

交通部から、審査請求に係る裁決について伺いがあり了承した。

- (8) 中型自動車第二種免許に係る指定の取消し申請 交通部から、中型自動車第二種免許に係る指定の取消し申請について 伺いがあり了承した。
- (9) 運転免許の行政処分に係る意見の聴取及び聴聞 交通部から、運転免許の行政処分に係る意見の聴取及び聴聞結果について報告があり、審議の結果16件の行政処分の決定について伺いがあり 了承した。

3 報告事項

(1) 令和4年度ハラスメント防止月間の取組結果

警務部長から、令和4年度ハラスメント防止月間の取組結果について報告があった。

委員から、「指導には厳しさも必要であるが、自分本位ではなく相手 の立場に立ち、不快に感じとられる可能性がある言動には十分注意して いただきたい」との発言があった。

委員から、「各級幹部がリーダーシップを発揮し、ハラスメントの絶無を期していただきたい」との発言があった。

委員から、「引き続き、全職員を対象にしたハラスメント防止教養に 取り組んでいただきたい」との発言があった。

(2) 令和4年度愛媛県警察サイバーセキュリティコンテストの実施結果 生活安全部長から、令和4年度愛媛県警察サイバーセキュリティコン テストの実施結果について報告があった。

委員から、「職員一人一人のサイバー犯罪捜査に関する対処能力向上 を図るとともに、連帯意識を高めることで相乗効果を発揮していただき たい」との発言があった。

委員から、「困難なサイバー犯罪捜査にも対処できるように、引き続き、県警を挙げて指導教養に取り組んでいただきたい」との発言があった。

委員から、「全職員がサイバー犯罪捜査への関心を持ち続けることができるような取組を推進していただきたい」との発言があった。

(3) 令和4年度鑑識・科学捜査技術研究発表会の開催結果

刑事部長から、令和4年度鑑識・科学捜査技術研究発表会の開催結果 について報告があった。

委員から、「科学捜査の向上に向け、日頃のひらめきを大切にしなが ら資器材等の開発・改善に努めていただきたい」との発言があった。 (4) 令和5年交通重大事故抑止3か月対策基本方針と令和5年第1四半期 交通重大事故抑止3か月対策の実施

交通部長から、令和5年交通重大事故抑止3か月対策基本方針と令和 5年第1四半期交通重大事故抑止3か月対策の実施について報告があっ た。

委員から、「交通事故分析による各種取組が交通事故の減少につながっていることがよくわかる。引き続き、ポイントを押さえた抑止対策に取り組み、交通事故減少に努めていただきたい」との発言があった。

委員から、「地域や時間帯の違いを踏まえた交通事故抑止対策に取り 組んでいただきたい」との発言があった。

(5) G7広島サミット特別派遣を見据えた諸対策の推進

警備部長から、G7広島サミット特別派遣を見据えた諸対策の推進について報告があった。

委員から、「来年5月の本番を見据え、気を緩めることなく各種の実 践的訓練に取り組んでいただきたい」との発言があった。

委員から、「広島サミットは国内外からの注目度が高い。予想外のことが起こる可能性もあることを十分認識し、警備に万全を期していただきたい」との発言があった。

(6) 愛媛県サイバーテロ対策協議会総会の開催

警備部長から、愛媛県サイバーテロ対策協議会総会の開催について報告があった。

委員から、「引き続き、重要インフラ事業者を含む県内企業等に対し、 サイバー攻撃の脅威や情報セキュリティ等に関する情報を積極的に発信 していただきたい」との発言があった。

委員から、「職員一人一人の意識向上を図るとともに、官民一体となったサイバーテロ対策を推進していただきたい」との発言があった。

委員から、「引き続き、サイバーテロの未然防止に向けて関係事業者 等との連携強化に努めていただきたい」との発言があった。

(7) 監察案件に関する報告

警務部から、監察案件に関する報告があった。

(8) 訟務案件に関する報告

警務部から、訟務案件に関する報告があった。

(9) 公契約関係競売入札妨害事件検挙

刑事部から、公契約関係競売入札妨害事件検挙に関する報告があった。

4 その他

本部長から、「委員長説示のとおり、警察は、国民との信頼関係を構築することにより、業務をスムーズに推進することができる。引き続き、一つ一つの相談に対し、真摯に向き合うことにより、責務を果たしてまいりたい」「自転車に関しては、道路交通法等で様々な規定が定められている。引き続き、悪質な自転車利用者の取締りを徹底し、道路における安全・安心の確保に努めてまいりたい」「本日が今年最後の定例会議である。最後まで油断することなく年末年始もしっかり業務に取り組むとともに、来年

も引き続き県民の安全・安心の確保のために各種業務に取り組んでまいりたい」との発言があった。

以 上